Panasonic

排水管接続手順書

全自動おそうじトイレ
アラウーノ

CH1601／CH1602

本書は、「アラウーノ専用手洗いユニット（連動水栓）」の排水管接続手順を記載しております。各タイプの手順にしたがって、接続してください。

本書では、便器に向かって左側に手洗いユニットを設置する場合で説明しています。

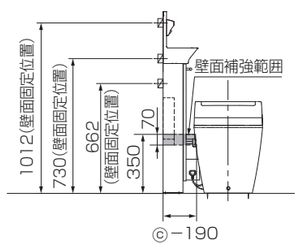
重要 便器を先に設置すると、手洗い側の排水管の接続ができません。必ず先に手洗い側の排水管を便器に接続してください。

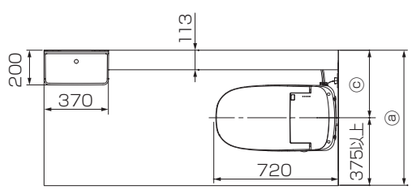
■寸法図・排水管接続図

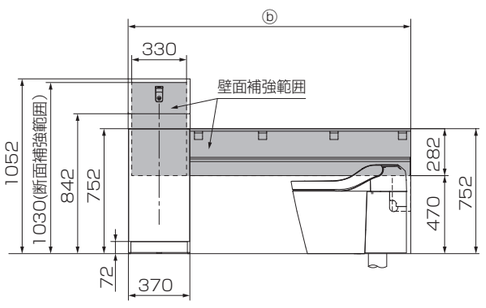
キャビネットタイプ 標準 前出し

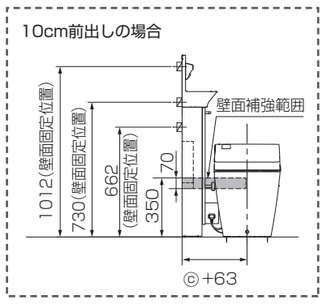
（寸法単位：mm）

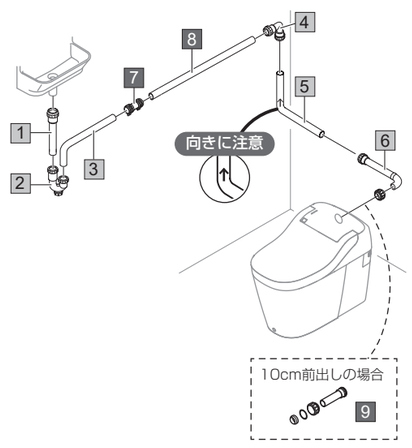
ⓐ：トイレルーム間口寸法 ⓑ：手洗い奥行き寸法 ⓒ：便器中心～手洗い設置側壁面	ⓐ寸法	750 ～ 1000mm
	ⓐ＜ 815mm の場合	ⓑ= 1435 ～ 1723mm（10cm 前出し：1535 ～ 1723mm）
	ⓐ≧ 815mm の場合	ⓑ= 1260 ～ 1723mm（10cm 前出し：1360 ～ 1723mm）
	ⓒ寸法	375mm 以上
	ⓒ寸法が 501 ～ 600mm の場合は、別途延長排水管（CH110T08ST）が必要です。	











本体キャビネットに同梱

1 ℓ＝100　2　3 ℓ＝320×99　4　5　6

カウンターに同梱

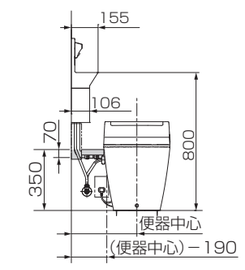
7 ゴム接続管（ホースバンド付）　8 塩ビ管VP25 ℓ＝1070

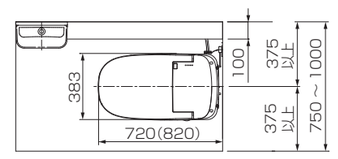
■寸法図・排水管接続図

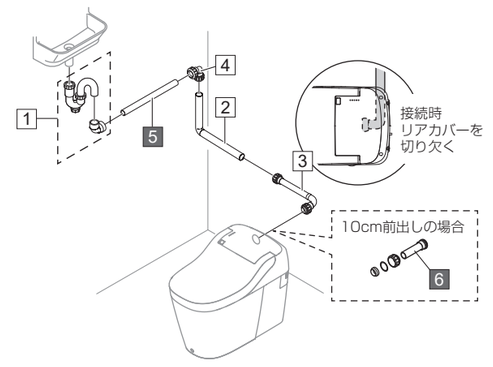
カウンタータイプ 標準 前出し

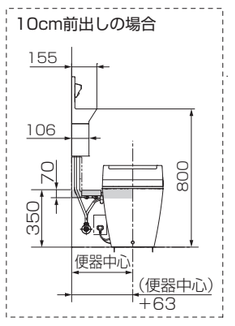
（寸法単位：mm）

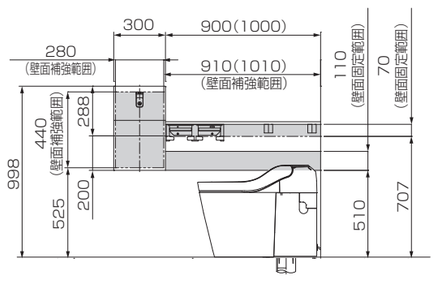
（　）内寸法は 10cm 前出しの場合です。
　　の部分が壁面補強範囲です。











排水セット

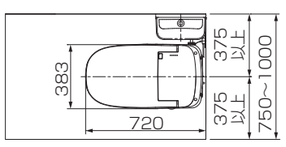
番号	部品名	入り数
1	排水トラップ	1
2	L 管	1
3	導入 L 管	1
4	エルボ	1
5	塩ビ管（VP25）　L=850（950）	1
6	導入ストレート管※	1

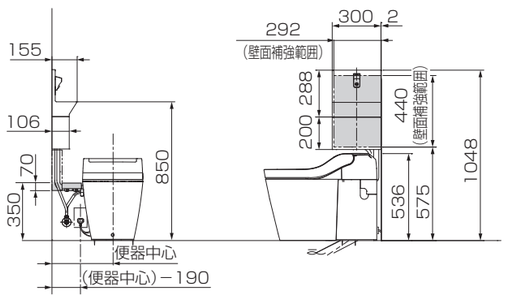
※：10cm 前出しの場合のみ。
（　）内寸法は 10cm 前出しの場合。

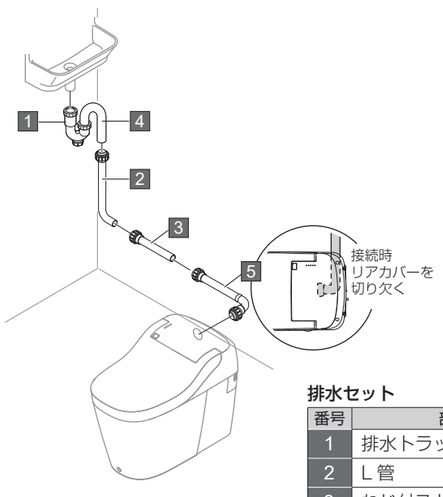
コーナータイプ 標準

（寸法単位：mm）

　　の部分が壁面補強範囲です。







排水セット

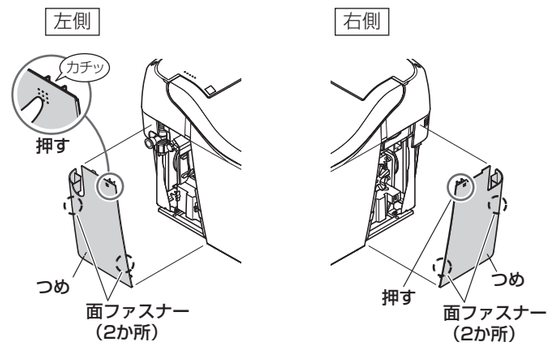
番号	部品名	入り数
1	排水トラップ	1
2	L 管	1
3	ねじ付ストレート管	1
4	U 管	1
5	導入 L 管（230 × 52）	1

■排水管・電気線と便器の接続　キャビネット・カウンター・ コーナータイプ共通 標準 前出し

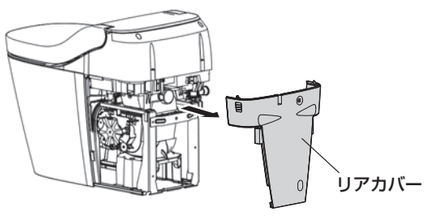
（寸法単位：mm）

1 排水管と便器の接続

1 サイドカバーを取り外す。



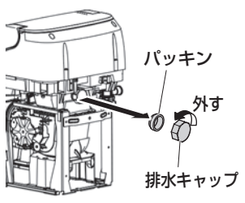
2 リアカバーを取り外す。



3 排水キャップを取り外す。

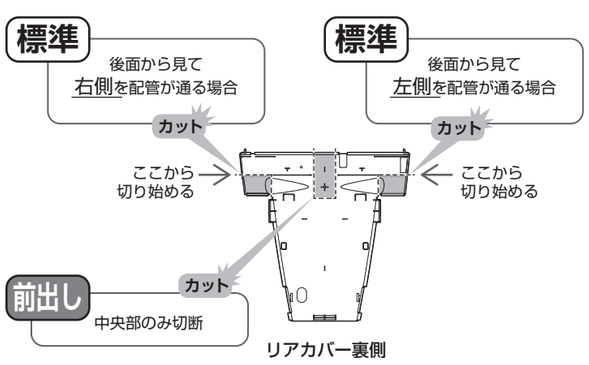
外しにくい場合は
工具を使ってください。

取り外した排水キャップと
パッキンは使用しません。



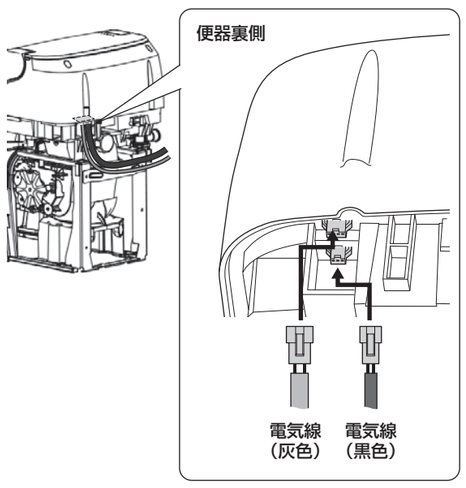
4 リアカバーを加工する。

「塩ビのこ」などを使用して切断し、切断部のバリを取り除いてください。
仕様により切断箇所が異なります。

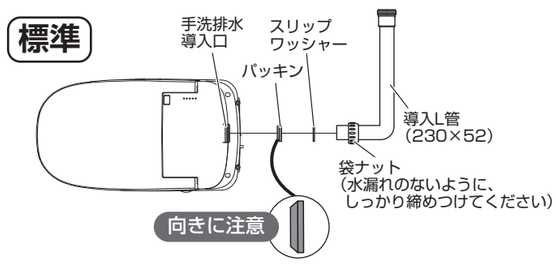


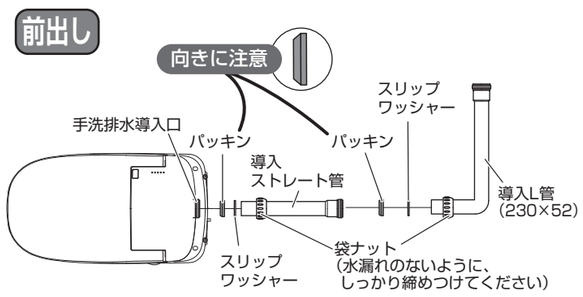
5 電気線（灰）、（黒）を接続する。

「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

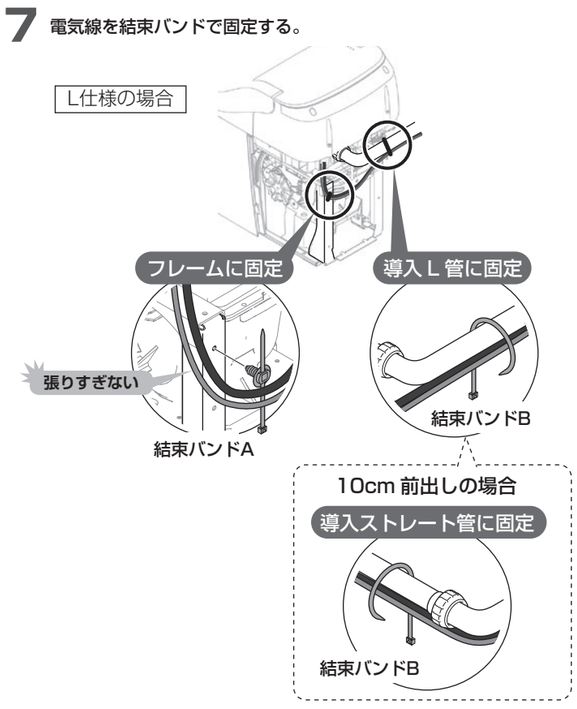


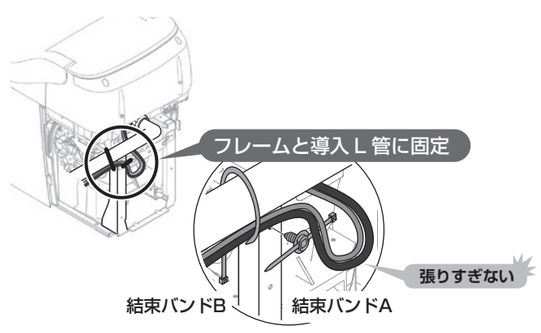
6 手洗い側の排水管を取り付ける。





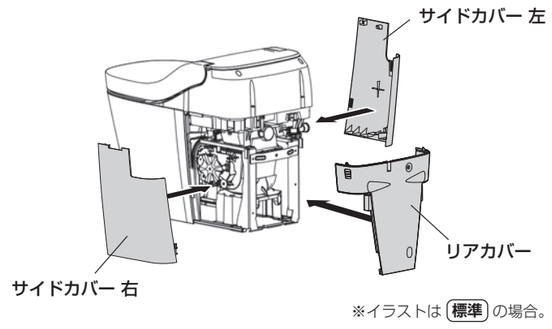
7 電気線を結束バンドで固定する。





8 リアカバーとサイドカバーを元に戻す。

リアカバーは、上部を本体に差し込み、
たわませて下部をはめてください。



※イラストは 標準 の場合。

2 便器の取り付け

別冊　手洗ユニット施工説明書

キャビネットタイプ ➡ 「6 便器の取り付け」へ

カウンタータイプ ➡ 「7 便器の取り付け」へ

コーナータイプ ➡ 「5 便器の取り付け」へ

3 試運転と確認

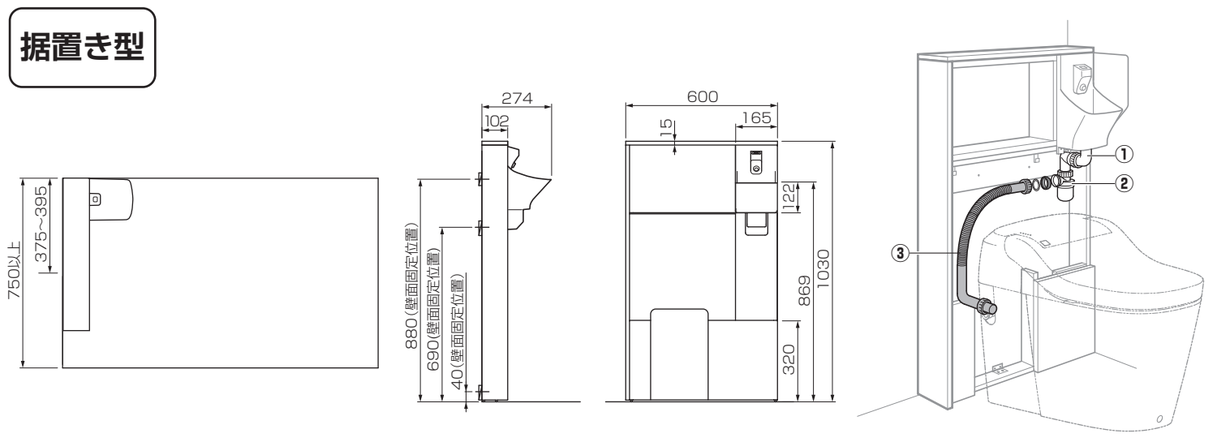
本書裏面の「試運転と確認」を参照

裏面へ➡

■寸法図・排水管接続図　背面タイプ 据置き型 フロート型

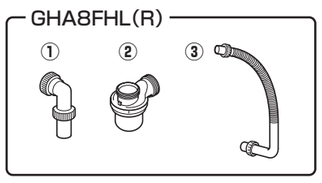
（寸法単位：mm）

据置き型

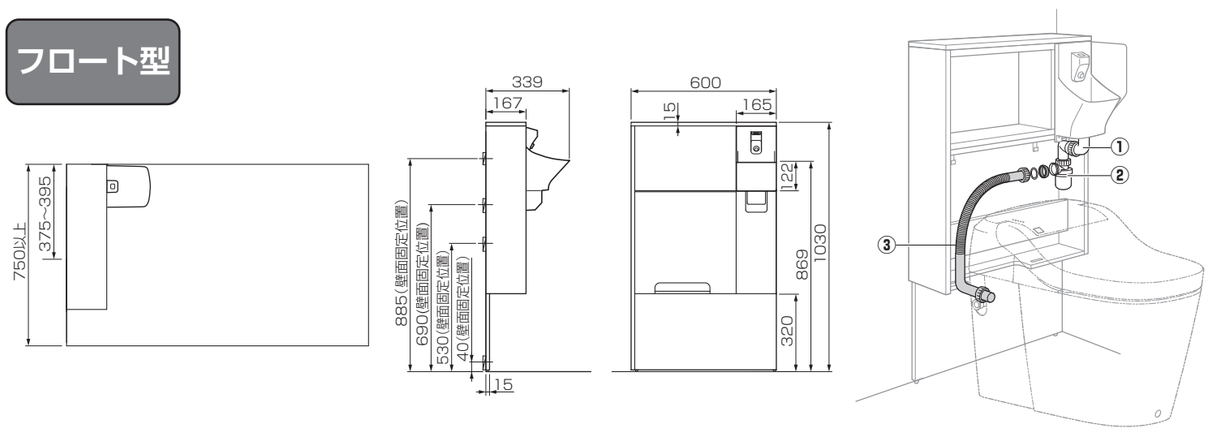


必要部材

GHA8FHL(R)

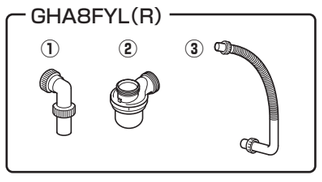


フロート型



必要部材

GHA8FYL(R)

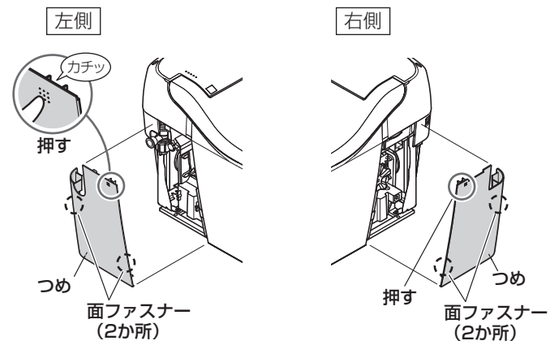


■排水管と便器の接続　背面タイプ 据置き型 フロート型

（寸法単位：mm）

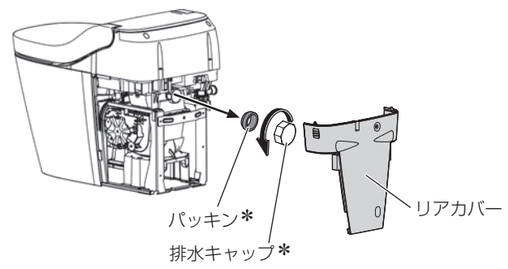
1 排水管と便器の接続

1 サイドカバーを取り外す。

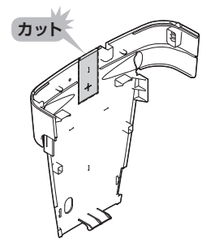


2 リアカバーと排水キャップを取り外す。

＊取り外した後は絶対に使用しない
導入ホースに同梱のパッキンを使用してください。

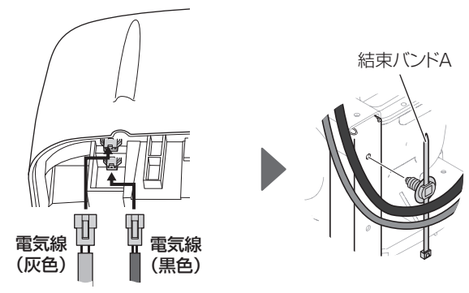


3 リアカバーをカット加工する。



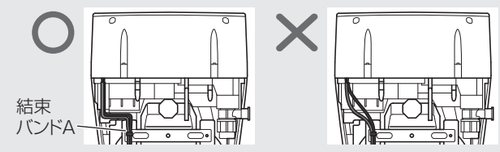
4 電気線を便器に接続する。

「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

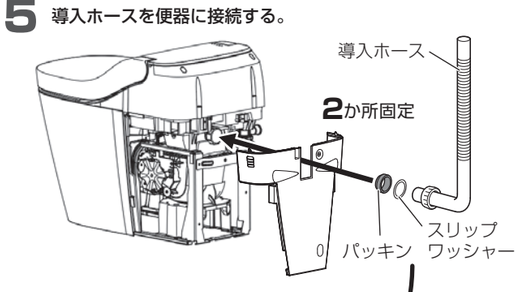


結束バンドAでの固定について

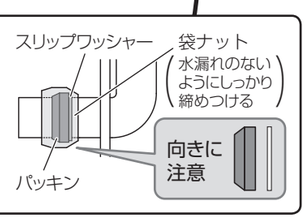
電気線はアラウーノのフレーム幅に収めて固定してください。
フレーム幅に収まっていないと、電気線が干渉してリアカバーが閉まりません。



5 導入ホースを便器に接続する。



パッキンとスリップワッシャーは、袋ナットの中に入る位置までずらしてください。



2 便器と接続する

別冊　手洗ユニット施工説明書

据置き型　「7 便器と接続する」へ

フロート型　「7 便器と接続する」へ

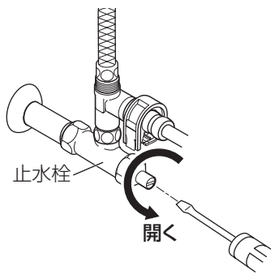
3 試運転と確認

下記「試運転と確認」を参照

■試運転と確認　全タイプ共通

1 試運転

① アラウーノ本体の施工説明書に従ってアラウーノ本体への給水と通電を行ってください。

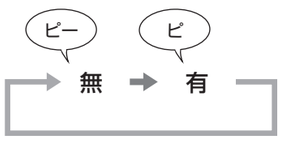


② リモコンでアラウーノの「手洗い有無」の設定を「有」にする。

「手洗い有無」の設定を「有」にすると、手洗いの水が出る設定になります。

便座 と パワー脱臭＊ を同時に2秒間押すごとに「有／無」が切り換わる。

CH1602＊G（スティックリモコン）の場合：「大洗浄」と「ビデ」



お願い

初めて吐水するときは、給水ホースの空気も一緒に出るため水が勢いよく飛び出します。壁や床がぬれないようご注意ください。

③ リモコンの 大 を押す。

④ リモコンの 小 を押す。

⑤ 本体ボタンの 大洗浄 を押す。

お願い

同時に手洗いから吐水されることを確認してください。

⑥ 手洗いボールの 止/出 ボタンを押す。

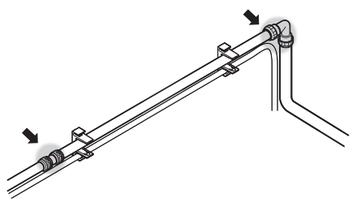
手洗いから吐水することを確認してください。

2 水漏れの確認

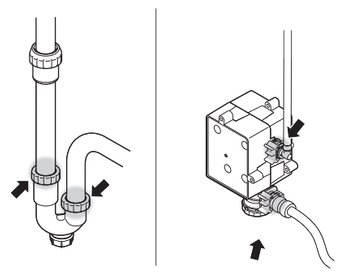
① 配管接続部を増し締めする。
緩んでいると、水漏れ拡大損害の原因となります。

② 水漏れが無いか確認する。

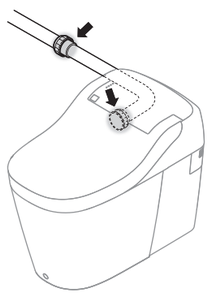
カウンター内配管の水漏れ確認



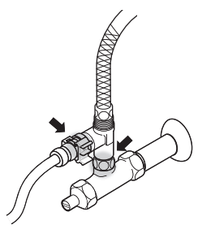
キャビネット内配管の水漏れ確認



排水管の水漏れ確認



止水栓の水漏れ確認



CH1602＊Gの場合は、取扱説明書の「管理モード」を参照してください。

低水圧地域の場合　（出荷時設定：連動）

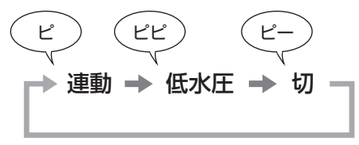
次の場合は手洗い連動モードを**「低水圧」**に設定してください。

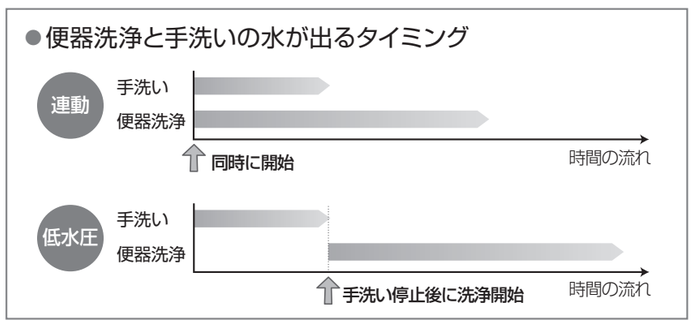
・便器洗浄水の勢いが弱く、便器洗浄水が1周回らないとき。

※設定しないと十分な洗浄水量が得られないため、便やトイレットペーパーが便器洗浄面に残ったり、排水管が詰まることがあります。
※設定を変更しても便器洗浄水が1周回らないときは水圧が不足しています。水圧をご確認ください。

温水＊ と ノズル除菌＊ を同時に2秒間押すごとに、モードが切り換わる。

CH1602＊G（スティックリモコン）の場合：「小洗浄」と「おしり」





水栓数の変更　（出荷時設定：通常モード）

水道料金の算出にあたり、水栓数の変更が**有効**となる場合に設定してください。

・一部の市町村において、本製品の水栓数のカウントは2栓となりますが、下記の設定により、1栓とカウントされる場合があります。

特別モードにすると、手洗いの止/出ボタンの吐水が無効となります。必ずお使用されるお客様にご説明ください。

パワー脱臭＊ と ノズル除菌＊ を同時に2秒間押す

CH1602＊G（スティックリモコン）の場合：「大洗浄」と「おしり」

アラウーノ専用手洗い（連動水栓）を施工した場合
別紙「アラウーノ専用手洗い（連動水栓）使いかたガイド」を必ず施主様にお渡しください。

パナソニック株式会社　水廻りシステムビジネスユニット
〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地

©Panasonic Corporation 2020

TIMS107
B1020-0